



Cisco Unified MeetingPlace Express と Cisco Unified Personal Communicator との統合

この章の内容は、(音声、ビデオ、Web によるアドホック会議に使用する) Cisco Unified MeetingPlace Express と (アドホック会議に使用する) [Cisco Unified MeetingPlace Express VT](#) に適用されます。

Cisco Unified MeetingPlace Express が Cisco Unified Personal Communicator と統合されている場合、ユーザは Cisco Unified Personal Communicator で会話中に、Cisco Unified MeetingPlace Express を使用することにより、非公開で予約不要の Web のみの会議を通じてデータをすばやく共有できます。

- [Cisco Unified Personal Communicator](#) から開始される Web のみの会議についての情報 (P. A-2)
- [Cisco Unified Personal Communicator](#) との統合方法 (P. A-4)
- [Cisco Unified Personal Communicator](#) との統合の追加リファレンス (P. A-4)

Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web のみの会議についての情報

ここでは、Cisco Unified MeetingPlace Express が Cisco Unified Personal Communicator ユーザに提供する Web のみの会議について説明します。

- [Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web のみの会議への参加について \(P. A-2\)](#)
- [Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web のみの会議の参加者権限 \(P. A-2\)](#)
- [Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web のみの会議の詳細 \(P. A-3\)](#)

Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web のみの会議への参加について

次の情報は、Cisco Unified Personal Communicator から開始される Cisco Unified MeetingPlace Express Web のみの会議だけに適用されます。

- Cisco Unified MeetingPlace Express の Web のみの会議を開始するユーザは、次のいずれかの場所にアクティブなユーザ プロファイルを持っている必要があります。
 - Cisco Unified MeetingPlace Express データベース
 - Cisco Unified MeetingPlace Express ユーザを認証する外部ディレクトリ
- Web のみの会議では、会議パスワードおよび電子メール通知はサポートされません。
- Web のみの会議には、次の方法でのみアクセスできます。
 - (Cisco Unified Personal Communicator を現在使用しているユーザ) Web のみの会議の開始時に、会話参加者全員を対象に、Cisco Unified Personal Communicator によりブラウザが自動的に表示されます。
 - (Cisco Unified Personal Communicator を使用していないユーザ) Web のみの会議を開始するユーザが、Cisco Unified Personal Communicator を現在使用していないユーザに URL を通知する必要があります。

エンドユーザ インタフェースの [検索] ページや [参加] ページ、Cisco Unified MeetingPlace Express Phone View に登録したときの Cisco Unified IP Phone の画面など、他の方法を使用した場合には Web のみの会議にはアクセスできません。

Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web のみの会議の参加者権限

- Web 会議室内では、すべての参加者がプレゼンタ権限を持つゲスト ユーザとなります。このため、すべての参加者がデータを共有できます。Cisco Unified MeetingPlace Express ユーザ プロファイルを持つ必要があるのは会議を開始するユーザだけです。
- Web 会議室内では共有ポッドのみを使用できます。Web のみの会議では、他のタイプの Cisco Unified MeetingPlace Express Web 会議室に表示される参加者リスト、チャット、およびノートポッドは使用できません。
- データを共有できることを除いて、会議参加者は Web 会議室内外で会議のロック、記録、終了など、セッションを制御することはできません。
- ユーザ プロファイルの設定は、これらの Web のみの会議の動作に影響しません。次に例を示します。
 - ユーザ プロファイルの [Password required] フィールドが Yes に設定されていても、Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web 会議に参加する場合はパスワードは不要です。
 - Cisco Unified Personal Communicator で開始された会議が Cisco Unified MeetingPlace Express で非公開の予約不要の Web 会議として扱われる場合でも、会議を開始するユーザの Cisco Unified MeetingPlace Express ユーザ プロファイルで [Use reservationless] フィールドを [No] に設定できます。

- ユーザプロファイルの [Host web meetings with] フィールドが Participant list only に設定されている場合でも、Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web 会議でユーザはデータを共有できます。

Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web のみの会議の詳細

次の情報は、Cisco Unified Personal Communicator から開始される Cisco Unified MeetingPlace Express Web のみの会議だけに適用されます。

- レポートに表示される会議の件名は、*userid_WEBONLY_MEETING* で、*userid* は Cisco Unified MeetingPlace Express ユーザプロファイルで会議を開始するユーザの **User ID** です。
- **systemsoftware** ライセンスがインストールされている場合、Cisco Unified Personal Communicator 会議で予約されるポートの数は、会話への参加者数に 1 を加えた数になります。
- **stdsw** ライセンスがインストールされている場合、Web 会議に参加するユーザごとにアドホックポート 1 個が使用されます。アドホック Web ポートは予約されていません。

関連項目

- [ライセンスの説明 \(P. 3-4\)](#)

Cisco Unified Personal Communicator との統合方法

ここでは、Web 会議を Cisco Unified Personal Communicator から開始するために Cisco Unified MeetingPlace Express 管理センターで実行する必要があるタスクについて説明します。

手順

	高レベル タスク	手順の説明
ステップ 1	適切なライセンスを Cisco Unified MeetingPlace Express にインストールします。 <ul style="list-style-type: none"> stdsw ライセンスをインストールする場合、Cisco Unified Personal Communicator のユーザに十分なポート数が得られる数だけ webconf および maxstd のライセンスもインストールします。 systemsoftware ライセンスをインストールする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express から開始されるフル Web 会議と、Cisco Unified Personal Communicator から開始される Web のみの会議の両方に十分な Web ポート数が得られる数だけ、webconf および maxweb のライセンスもインストールします。 	Cisco Unified MeetingPlace Express システムのライセンスのインストールと管理 (P. 3-1)
ステップ 2	信頼された Certificate Authority (CA) から必要な証明書を取得しアップロードして、Cisco Unified MeetingPlace Express システムで SSL 暗号テクノロジーを有効にします。	Cisco Unified MeetingPlace Express での SSL の設定と証明書の管理 (P. 15-1)
ステップ 3	Cisco Unified Personal Communicator から Web のみの会議を開始する Cisco Unified Personal Communicator の各ユーザについて、Cisco Unified MeetingPlace Express のユーザ プロファイルが存在することを確認します。 通常は、Cisco Unified MeetingPlace Express および Cisco Unified Personal Communicator は Cisco Unified CallManager または Cisco Unified Communications Manager と統合され、このいずれかがユーザ認証処理を行います。	外部ディレクトリによるユーザ認証の設定方法 (P. 7-14)

Cisco Unified Personal Communicator との統合の追加リファレンス

関連項目	ドキュメンテーション
統合情報 <ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア互換性 サポートされる機能 	『Release Notes for Cisco Unified Personal Communicator』 (http://www.cisco.com/en/US/products/ps6844/tsd_products_support_series_home.html)
Cisco Unified Personal Communicator	Cisco Unified Personal Communicator テクニカル サポートおよびドキュメンテーション (http://www.cisco.com/en/US/products/ps6844/tsd_products_support_series_home.html)
Cisco Unified MeetingPlace Express	Cisco Unified MeetingPlace Express のテクニカル サポートおよびドキュメンテーション (http://www.cisco.com/en/US/products/ps6844/tsd_products_support_series_home.html)